



大村市立福重小学校 学校だより

令和3年12月10日(金)

あさひ

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：㊦るさとを愛する子・㊧ふうする子・㊨んせつな子・㊩んきな子

持久走大会の応援ありがとうございました

お忙しい中、また寒い中、持久走大会へのたくさんの応援ありがとうございました。子供たちはこれまでに朝や昼休み、そして体育の時間等を使って、体と心を鍛えてきました。得意な子も苦手な子もそれぞれの目標を持って今日の日を迎えました。保護者の皆さんの応援もあって、いつも以上の力を発揮することができました。

私事ですが…。私も今年の持久走大会には「低学年の子供たちと、一緒に走る」という目標を持って臨みました。2か月ほど前に右膝の怪我を負い、取り組みが遅れましたが、今週からリハーサルも兼ねて体育の時間に子供たちとコースを走ることができました。予想以上に子供たちが喜んでくれて、そして応援してくれて、とても嬉しく思いました。きっと、子供たち同士も、互いの頑張りを認め合い励まし合ってここまで来ているのだなと感じています。

都合上、順位はつきませんが、今夜は家庭でここまでがんばったことや完走したことを認め、褒めてあげてください。

5年生が作ったお米がアイスクリームに！！

以前、本校では5年生が総合的な学習の時間で、米づくりをしていることを書きました。収穫もすんで、餅米については12月17日の餅つきの準備をしているところです。一方、うるち米については、シュシュ大村様にご協力をいただき「お米のアイスクリーム」として販売していただいています。なお、12月9日(木)には、5年生にアイスクリームの寄贈をいただきました。みんなおいしそうに食べていました。



車の送迎について再度お願い

年度初めからお願いをしてきましたが、最近また車での送迎が増えてきました。特に雨の日のお迎えが深刻で、先週メールにて再度お願いをしたところです。学校前の道路に数十メートルにわたって停車された車が並んでいました。歩いて帰っている子供たちが歩道を通れず車道に出なければならなかったり、横断歩道も渡りにくかったりしました。学校周辺からすぐ離れていただくよう学校から放送を入れて移動のお願いをしました。

いつ子供たちが事故に巻き込まれてもおかしくない状況です。メールの内容を確認の上、日頃から守っていただくようお願いいたします(下記参照)。

- (1) 車での送迎は基本的にしない。
- (2) どうしても迎えに来なければならないときも、学校近辺では乗り降りさせない。
- (3) 特別な事情がある時は、担任に相談してください。

今週の様子から、100%ではないにしても、まずは車の量を減らせたことに感謝しています。今後、迎えに来られる可能性のあるご家族の皆さんでメールの内容を共有していただくことも必要です。また、「学校近辺では乗り降りさせない」の解釈は、現在の状況を見ると学校の目の前の道は避けていただきたいと考えています。

大切な子供たちの命を守りたい、保護者の皆様を事故の加害者にしたくないという気持ちです。今後とも、ご協力をお願いします。